

# 地域医療から生まれた電力会社 ～エネルギー自治を目指して～



株式会社 三河の山里コミュニティパワー  
(略称:MYパワー)  
専務取締役 萩原 喜之

おいでん  
とよた！



# MYパワーの対象エリア

豊田市  
(全市42万人)



矢並・西広瀬・東広瀬・中金・上鷹見  
滝脇・豊松・御作小学校区 (0.8万人)

# スタッフ規模

- ・ 常勤 : 3名
  - ・ 非常勤（役員を含む） : 7名
  - ・ パートタイマー : 6名
- 合計 16名（内 12名 : 地域内雇用）

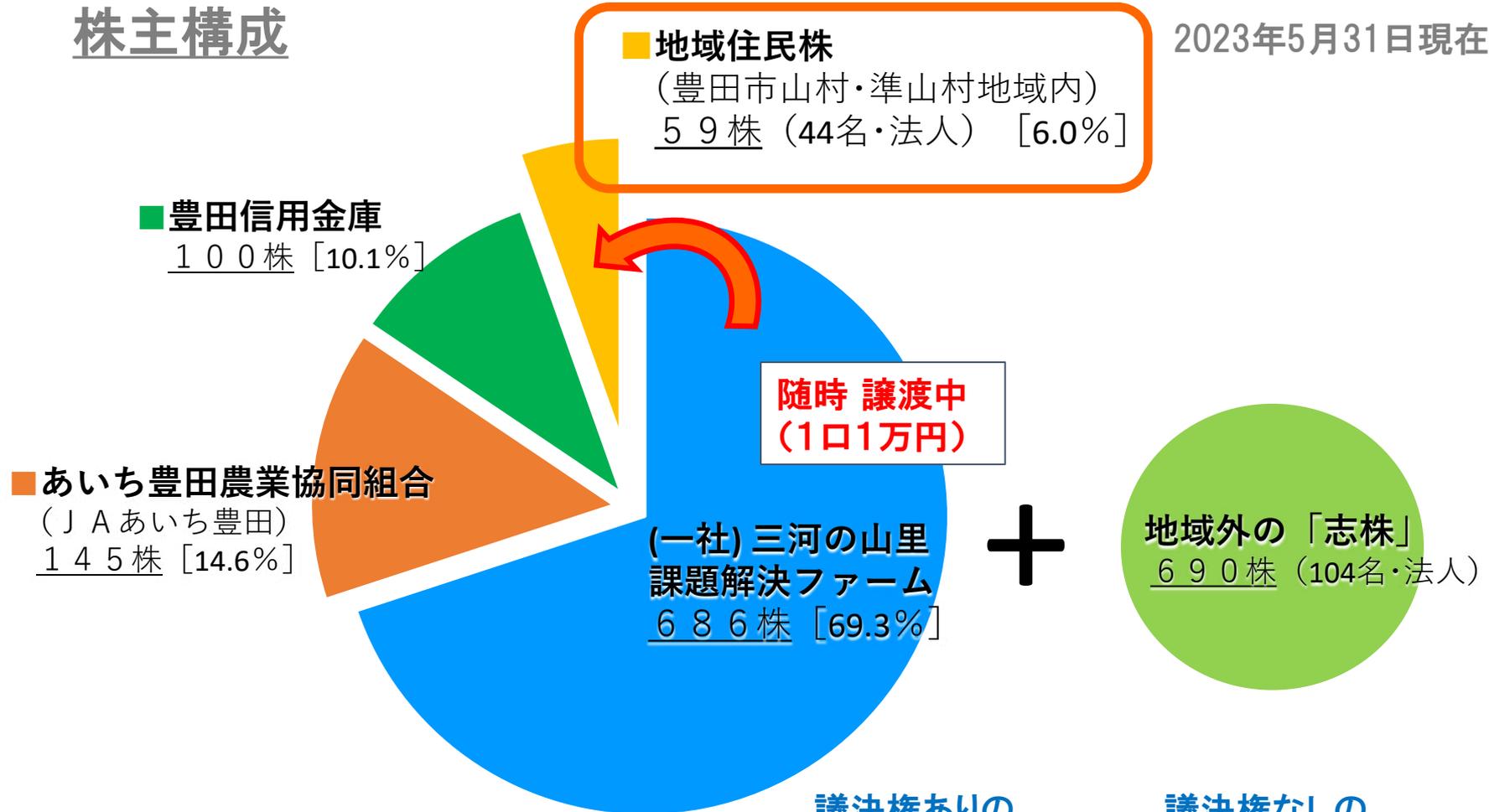


# MYパワーの株主構成

5

## 株主構成

2023年5月31日現在



議決権ありの  
普通株  
配当なし

議決権なしの  
甲種類株  
配当なし

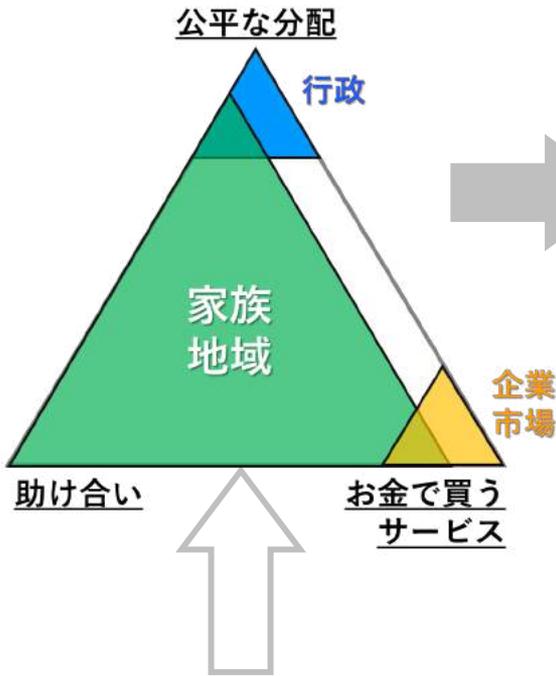
◎ 地域住民の会社を目指す



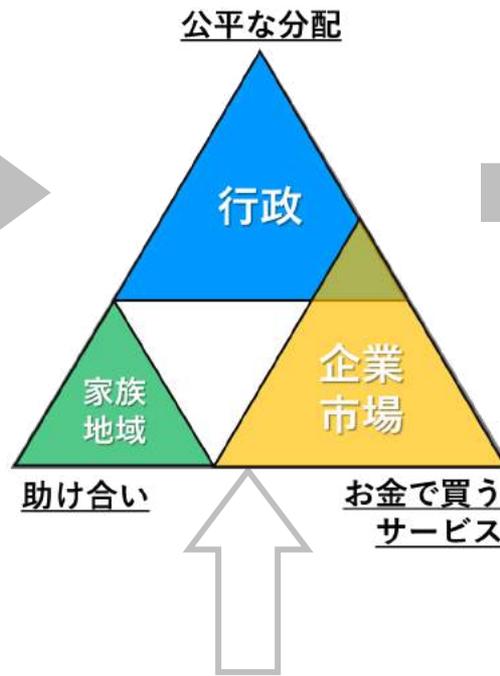


# つなぐ・補完で「すきま」を埋める

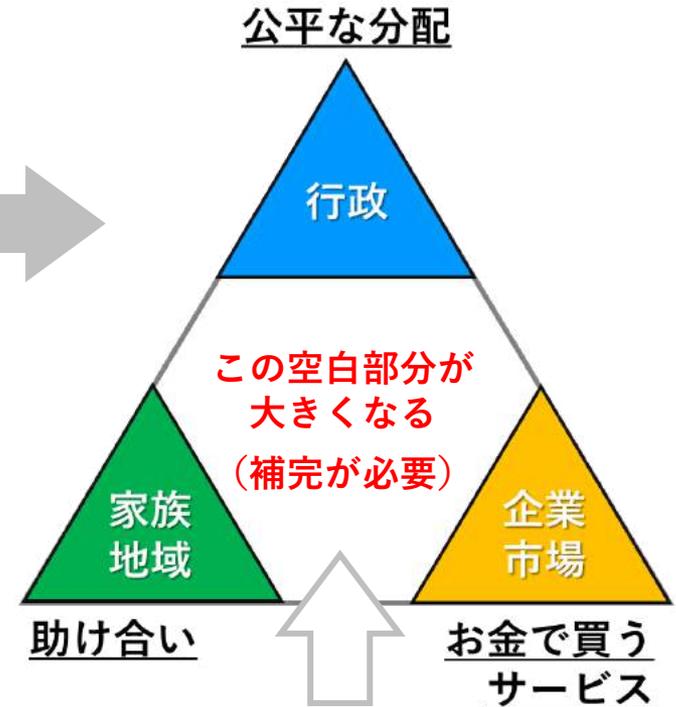
過去



近年



現在・将来



● 家族・地域での「おたがいさま」が大半

● 税による行政サービスが充実

● お金で買う企業サービスも充実

● 核家族化、おひとりさま化  
→ 家族・地域での支え合い縮小

● 人口減少・産業縮小により税収減少  
→ 行政サービスから取り残される

● 格差・貧困の拡大、家計ひっ迫  
→ 企業サービスも受けられづらい

● 核家族化、おひとりさま化  
→ 家族・地域での支え合い縮小

# 本日のアジェンダ

1. はじまり
2. 設立前の相利性ー①
3. 設立前の相利性ー②
4. 設立時の相利性
5. この3年間の取組み

# 1. はじまり

山間地域の地域医療と  
地域の課題解決が発端

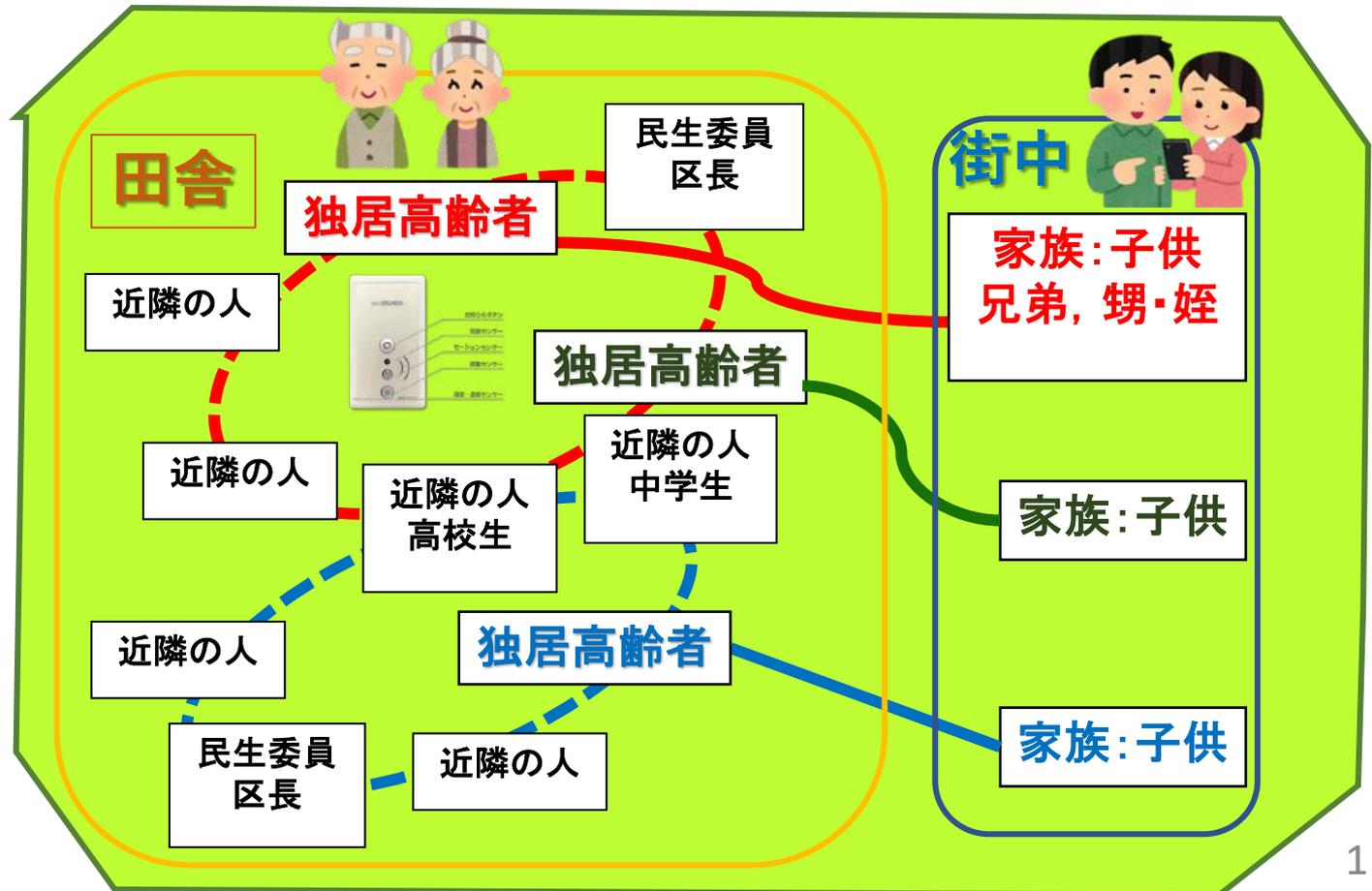
# たすけあいプロジェクト

## ① 健康見守り

- 人感センサーを活用  
(カメラではない)
- 離れて暮らす家族を  
スマホで見守り
- 生活異変に気づける

### 見守りネットワーク概念 ～ 遠くの家族も地域の人～

ネットワーク：関係人口



# たすけあいプロジェクト

## ② 移動支援

- 住民同士で移動を助ける
- 電話で予約
- ドライバーにポイントで燃料代(実費)を支払い



# たすけあいプロジェクト

## ③ お出かけ促進

- 高齢者向けイベント実施
- 移動・お喋り・健康を促す
- 例:ものづくり、健康教室



# 地域医療

山間地域の医療提供体制の危機



地域で暮らす人たちが「健康の安全・安心」  
を確立する



病気になるない、介護がいらぬ健康づくり

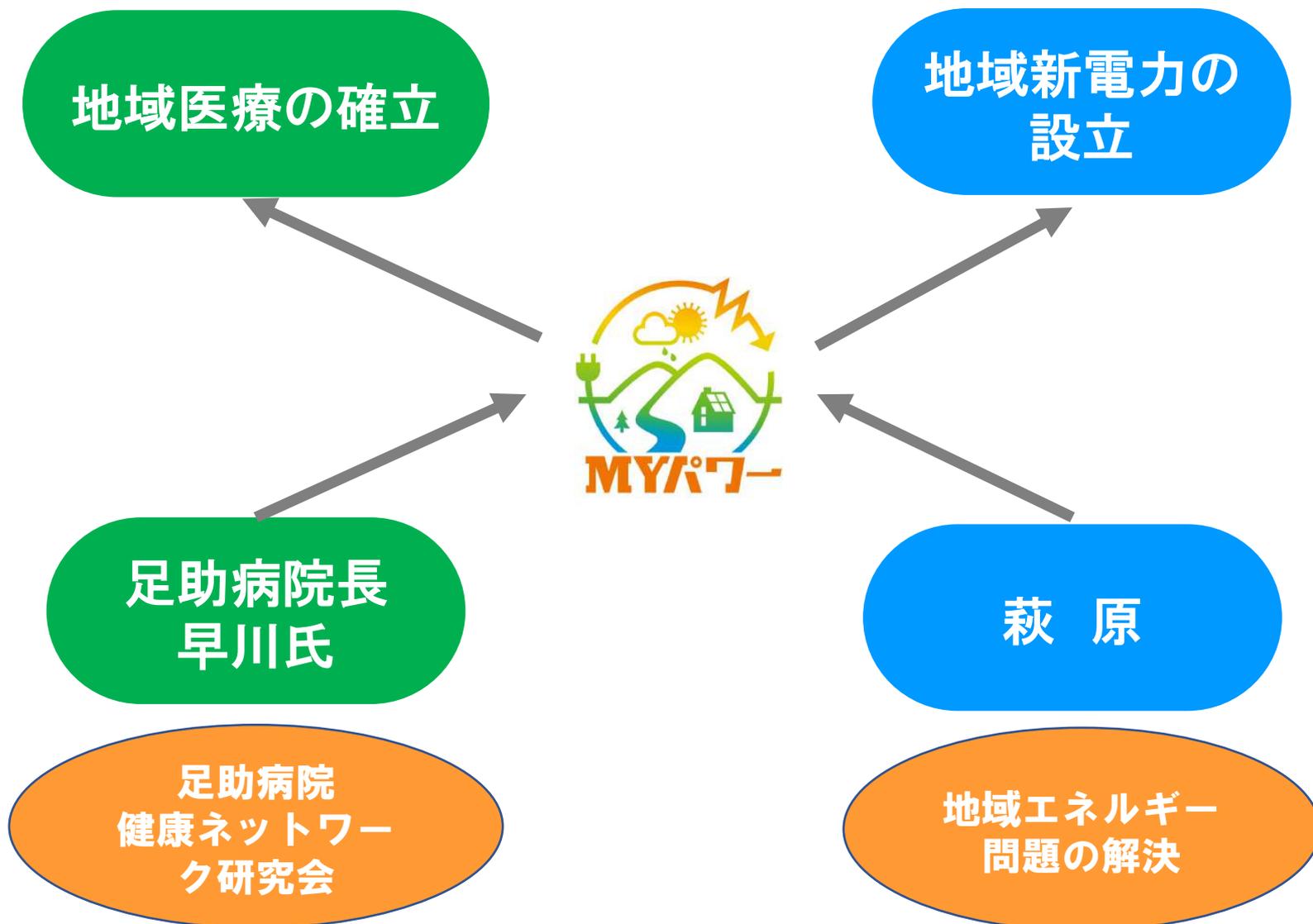


医療・保健・福祉サービスの連携



地域の存続＝地域課題解決

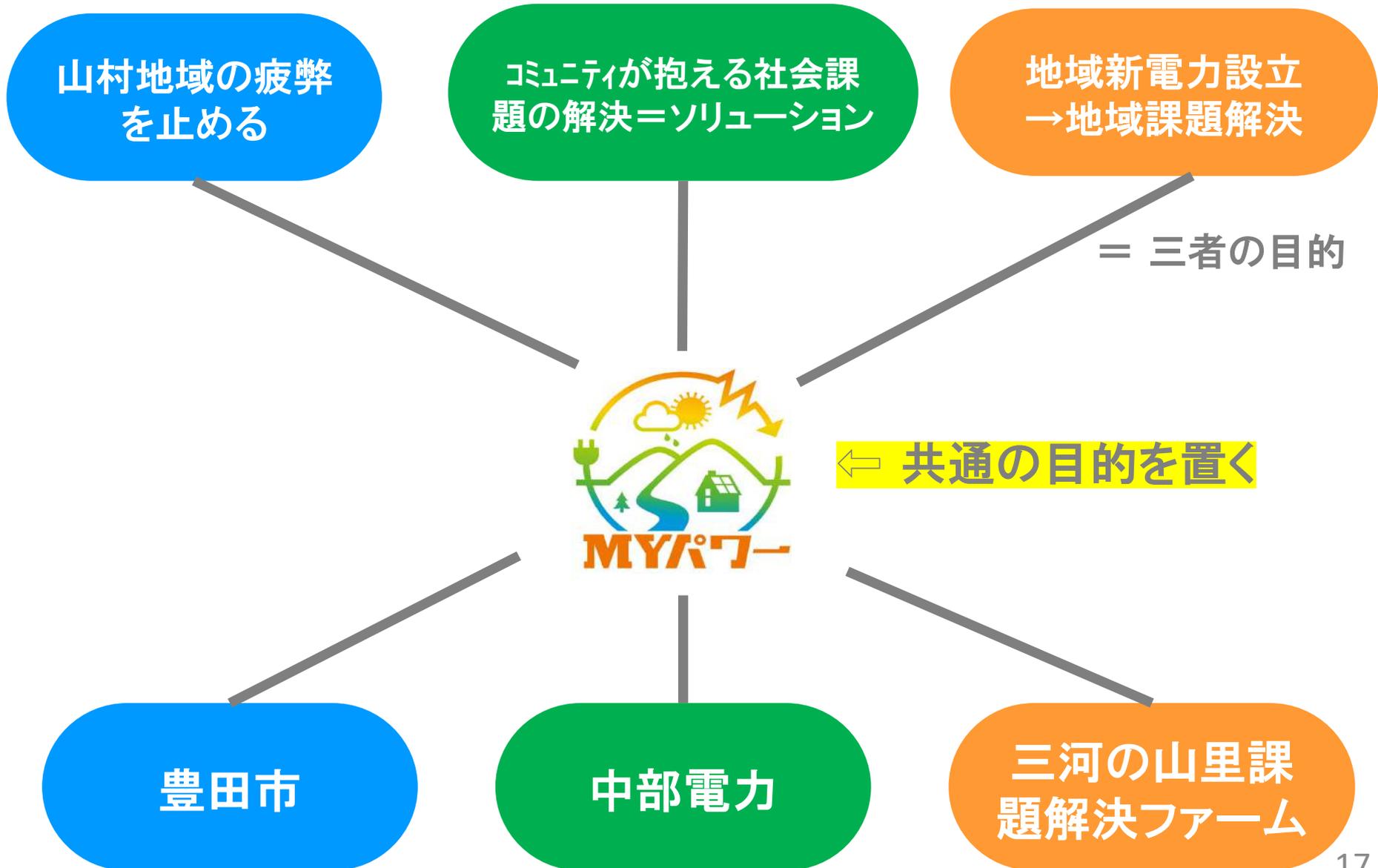
## 2. 設立前の相利性①



### 3. 設立前の相利性②



# 4. 設立時の相利性



## 5. この3年間の取組み

- 1) 地域課題解決の取組み
- 2) 地域経済循環分析
- 3) おたがいさま会議とよた
- 4) 地域ファイナンス研究会

# 3つのモデル地区

① 敷島自治区 地域の取組みが存在する地域

② 築羽自治区 1ターンの若者が雇用づくりをしている地域＝「つくラッセル」

※つくラッセル：<http://tukurassell.life/>

③ 大多賀自治会 16世帯すべて耕作放棄  
外部の力が必要な地域

※日本福祉協議機構：<https://n-fukushi.jp/>

# 敷島自治区(旭地区)



- ・ 自治区プラン 重点プロジェクト  
暮らしを支え合う仕組みづくり
- ・ 全住民アンケート調査の実施  
「困っていること」ー「お手伝いして欲しい」ー「お手伝いできること」を抽出)

・ ささえあいプロジェクト  
困っている人と、手伝える人を  
マッチング

・ 事業資金の確保として  
集落全体で電力切替中  
「おたがいさま電力」

## ① 「お手伝いできる」「場合によってできる」の回答が多くありました！！

→ 自治区内の支え合いで、地域の困りごとが「ある程度」解決できそうです。特に ○○○○ のあたり。



## ② 「世代・性別」で「お願いしたい」ことが異なっています！

お願いしたいこと	1位	2位	3位
13～39才 (18%)	42. 子どもの遊び場	31. 運動できる場所や施設	34. 緊急時に医療が心配
40～69才 (47%)	16. 山の手入れ	15. 獣害	26. 地域活動のお役職がすぐ回ってくる
70才以上 (35%)	7. 機械や電気製品の修理	15. 獣害	6. 高所作業や大型ゴミ出し等の力仕事
男性 (48%)	26. 地域活動のお役職がすぐ回ってくる	16. 山の手入れ	15. 獣害
女性 (52%)	16. 山の手入れ	15. 獣害	13. 草刈り

# 築羽自治区・つくラッセル(旭地区)



- 地域で集い・働ける拠点(つくラッセル)に運営者(地域企業)の出資で、太陽光発電(PV)カーポートを設置
- 一人乗りのモビリティ(里モビ)の充電ステーションに

- この再エネ開発＋電力切替(エネルギー自産自消モデル)を築羽自治区内にも普及することで地域課題解決事業を展開する「おたがいさま電力」構想を進めていく予定



# 大多賀自治会(足助地区)



- 16世帯の集落、11haの農地がすべて**耕作放棄地**に

- 発達障がい児の就労の場を模索している福祉団体のメンバーと **耕作放棄地の草刈り支援**を実施

- **耕作放棄地の復活**を目指す

- ここで作った農作物(ブルーベリーやしいたけ等)を**販売**できるようにしていきたい

- 釣り堀やキャンプ場など、**障がい者の就労場所**に

- 集落の**ほぼ全世帯**が電力の切替を実施



# 地域からのバケツ漏れを防ぐ

## ◎ 山村からのダダ漏れを防ぐ



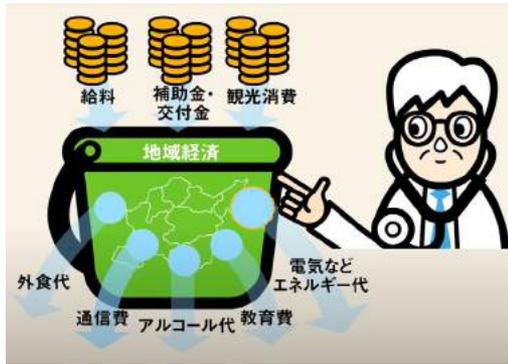
年間25.5億円

(山村エリア電気代)

◎ 地域経済循環

◎ 人口減少に  
歯止めをかける

# 地域経済循環シナリオ(1%取戻し戦略)



地域消費額：154億円

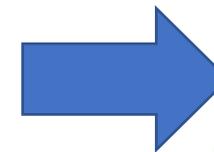
人口を毎年1%とずつ取り戻す



バケツ漏れを防ぐ  
(1%分の消費を取り戻す)



地域乗数効果  
により地域内  
にお金がまわる



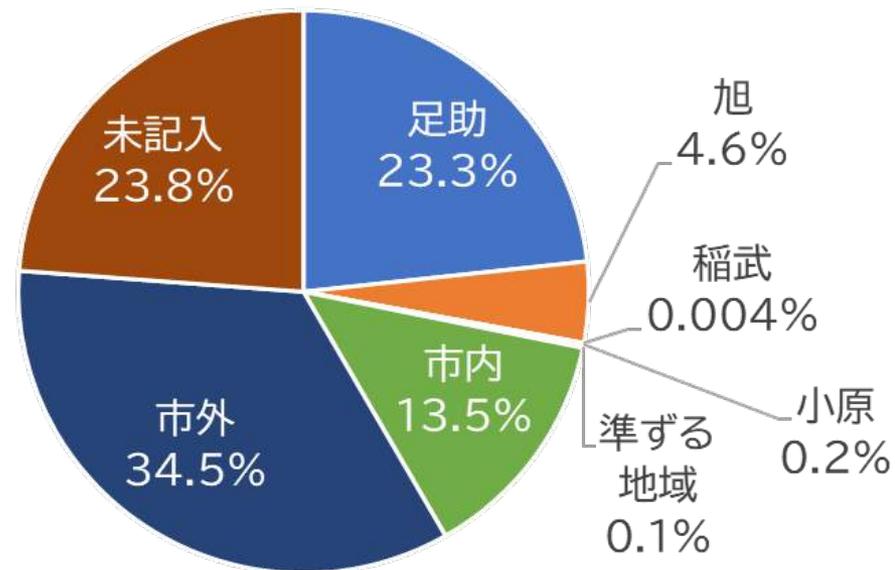
1%分の消費を取戻す

地域経済循環効果  
(所得増に繋がる)

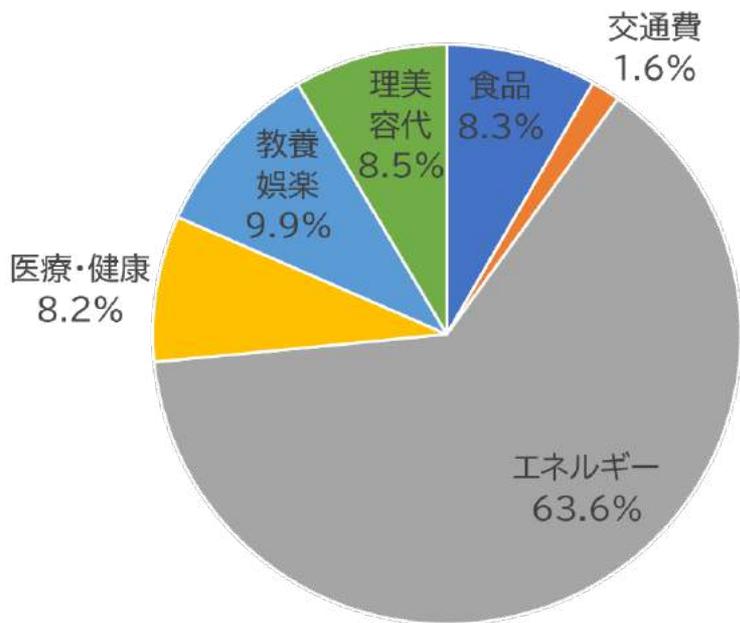
移住定住効果  
(●●世帯分の所得になる)

# 家計調査(年間消費額と地域別購入率<敷島・築羽地区>)

年間2.2億円のお金の流れがあり、  
そのうち71.8%は直接地域外へ

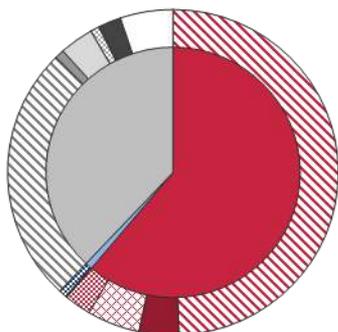


支出項目別に見るとエネルギーの割合が最も高く、63.6%を占め、その額は1.4億円



# 地域付加価値分析(豊田市内を共生圏と設定)

2019年度

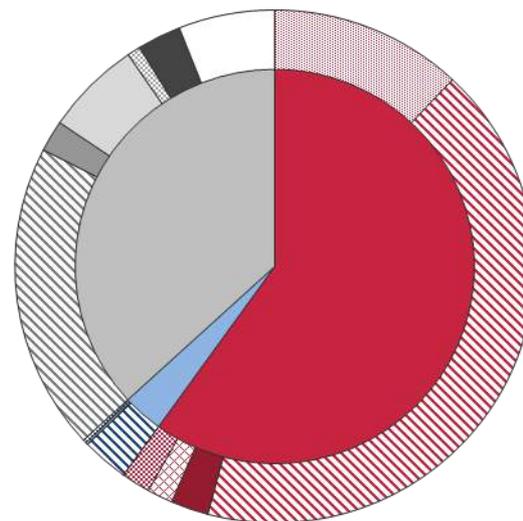


付加価値計：802万円

※：円グラフにはMYパワーの  
当期純損失(469万円)を含まない

地域付加価値計  
308万円

2021年度



付加価値計：3,003万円

地域付加価値計  
**1,799万円**

**5.8倍**



■ 地域内比率は'19年度, '21年度とも約60%：ほぼ変化なし

# おたがいさま会議とよた



- 豊田青年会議所の事業として発足
- NPOおたがいさま会議の地域版
- 地域内の困りごとを持ち寄るネット上のプラットフォーム会議

▪ 豊田JC、日本福祉協議機構、MY パワーが事務局

▪ 新たなプロジェクト、つながりが次々に生まれている

▪ おたがいさま会議しもやま、おたがいさま会議ふくし等、新たな会議も派生



# 地域ファイナンス研究会での電源開発



地域内のエネルギー事業で  
地域の経済循環を促し、  
地域内に再投資力を生み出す

地域住民  
地域企業

・土木建設業、農林業

大学・専門家

・名古屋大学大学院  
・愛知淑徳大学

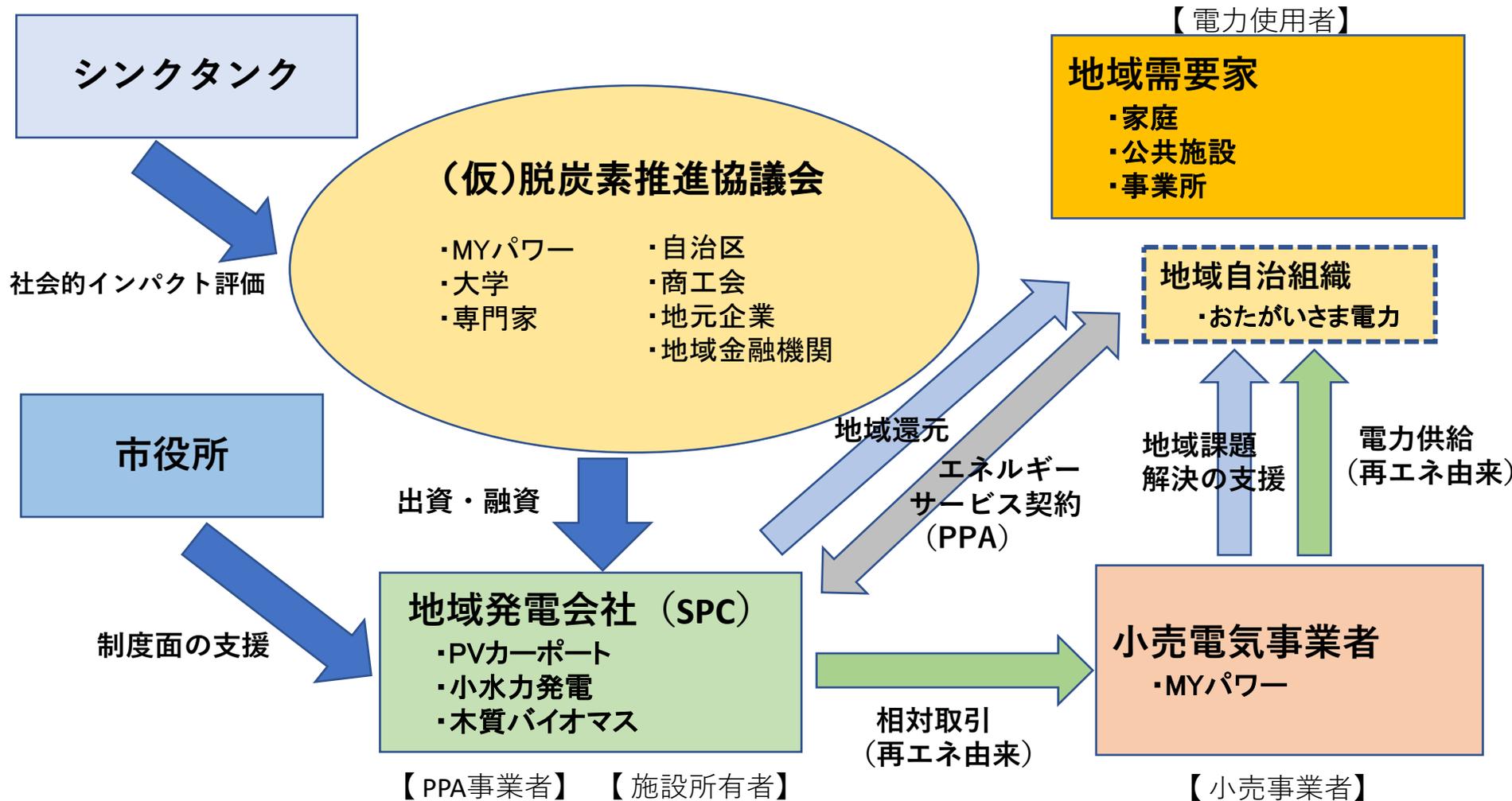
地域金融機関

・JAあいち豊田  
・豊田信用金庫

商工会

豊田市、中部電力、MYパワー

# 今後の電源開発スキームイメージ



# MYパワーの基本的な考え方

- 多者協働

- ▶ **考え方・立場・目的の違う相手とも組む**

- リフレーミング

- ▶ **相手の必要性から訴える**

# さまざまな力を合わせた

① 統治 = 行政 = 豊田市

② 交換 = 企業 = 中部電力

③ 互惠 = 地域住民

④ 威信 = 足助病院長 早川氏



⑤ 協力 ➤ 目的・利益の違う相手と組む  
各々の目的と利益を獲得する

# <参考資料>

## ■MYパワーHP

<http://my-power.jp>

## ■とよたでつながるローカルメディア縁側

[https://engawa-toyota.com/wp/mypower\\_job](https://engawa-toyota.com/wp/mypower_job)

## ■環境省 ミライアイズ

[https://www.env.go.jp/earth/mirai\\_eyes/](https://www.env.go.jp/earth/mirai_eyes/)

